

添付資料 3-3 基礎的設計説明書（外構、南側広場）

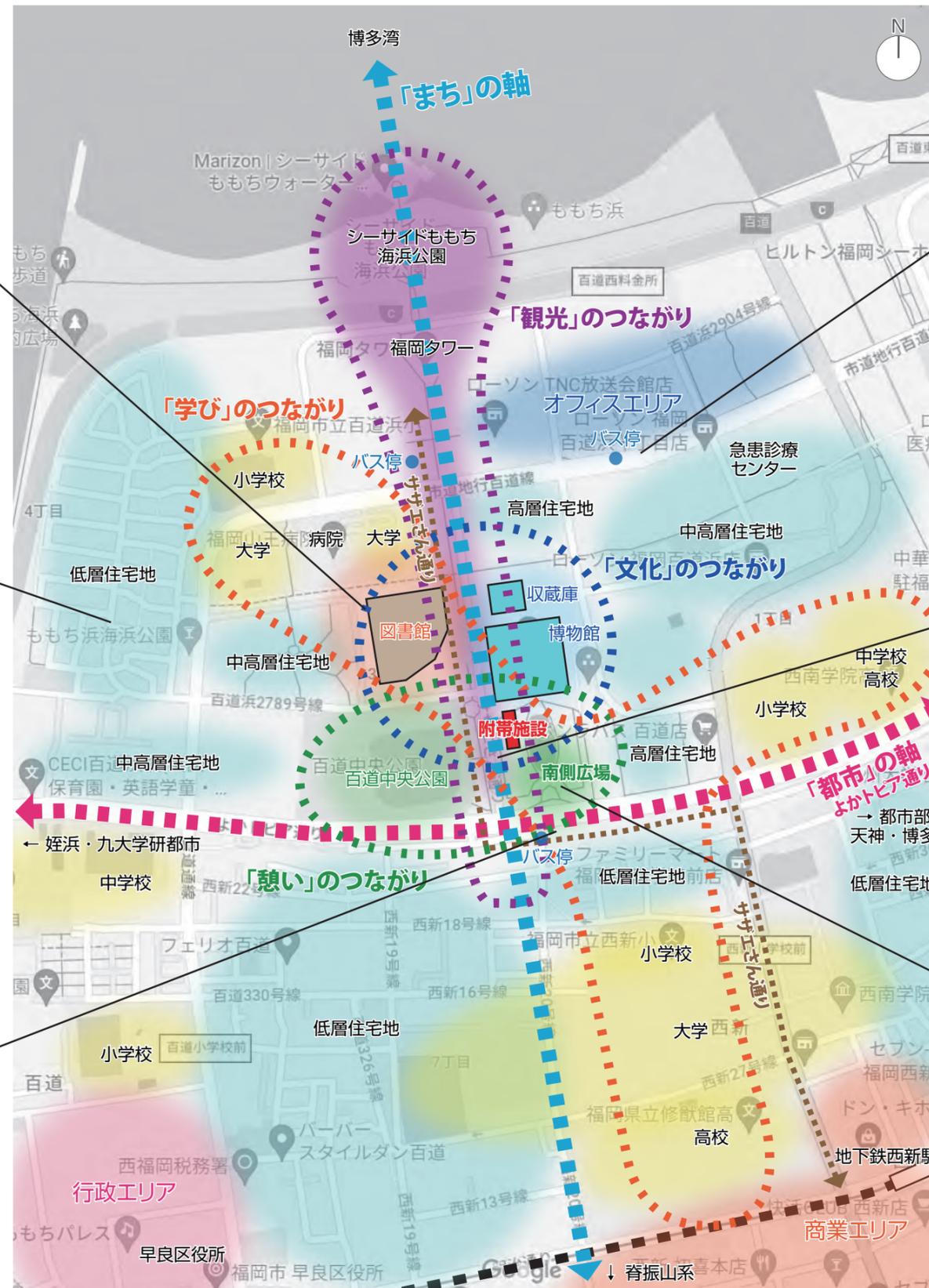
福岡市博物館、福岡市総合図書館、百道中央公園が並んでいるエリア全体の回遊性を向上させる外構計画とする。



近隣には住宅地が多いことからファミリー層が多く日中は通学者も多い。図書館や公園に向かう学生や子供連れが気軽に利用できるカフェやショップを作り、企画展の開催時期と関係なく年間を通して利用者の多い博物館を目指す。



博物館は南側に向けてファサードをデザインしているが南からの来館者は比較的少なく、西側や北側には顔を持っていないことから視認性が低い。増築棟にサブファサードの機能を持たせて周辺からの視認性を高める計画とする。



現状では北側バス停からそのまま東側の博物館入口へ行く人が多く、賑わいが生み出せず、また賑わいを感じる空間体験ができない。博物館に向かう途中も魅力のある空間体験ができるように計画する。



敷地の南側、西側が「サザエさん通り」に面する施設として、賑わいを生み出す一員となる仕組みを創り出す。



約 10,000 m<sup>2</sup>の広場をより有効に使えるよう考慮し、敷地の外にも賑わいが見えるよう屋外のワークショップ等にも対応した空間を用意する。



■外構計画（ゾーニング・動線）の課題と方針

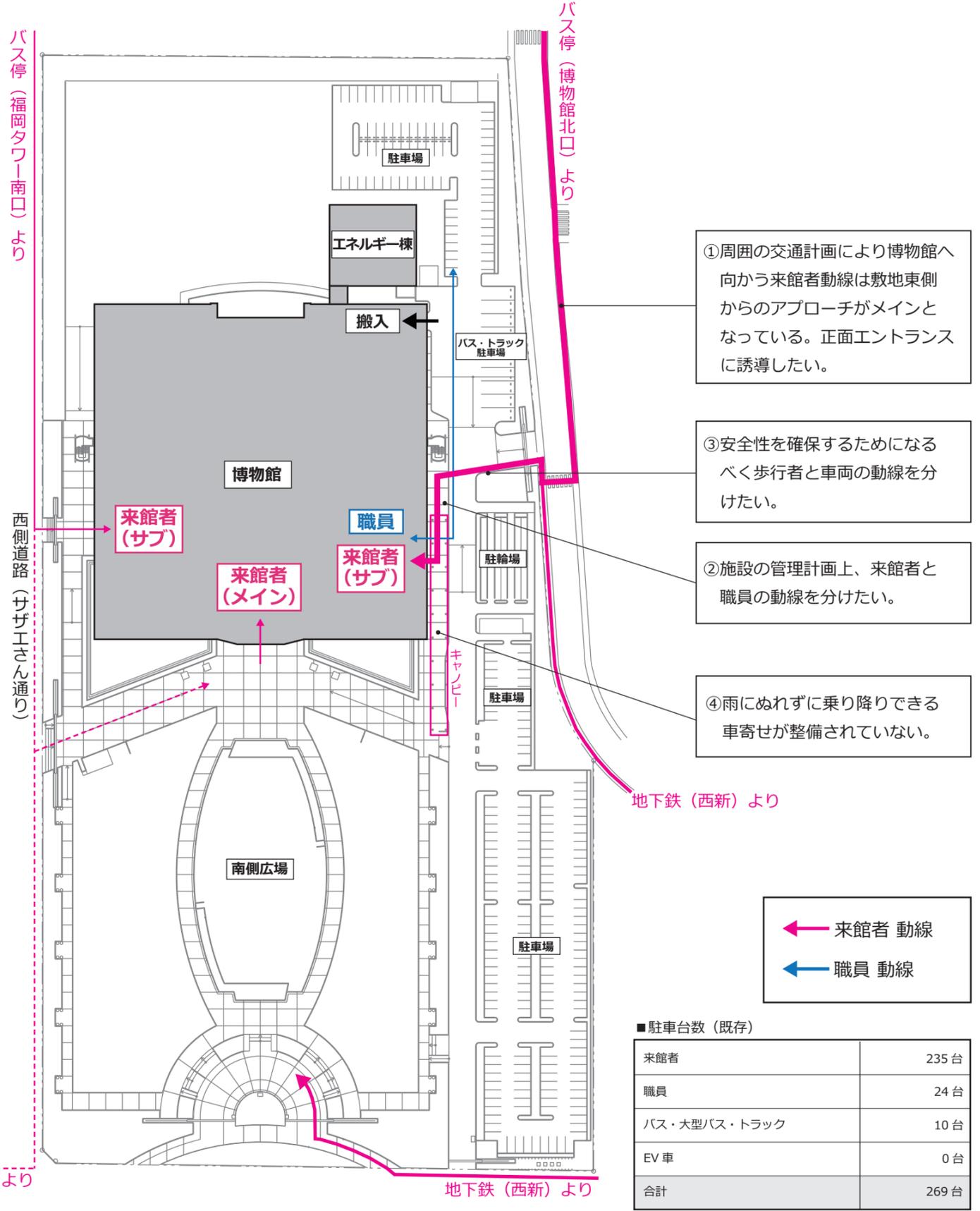
■現状の課題

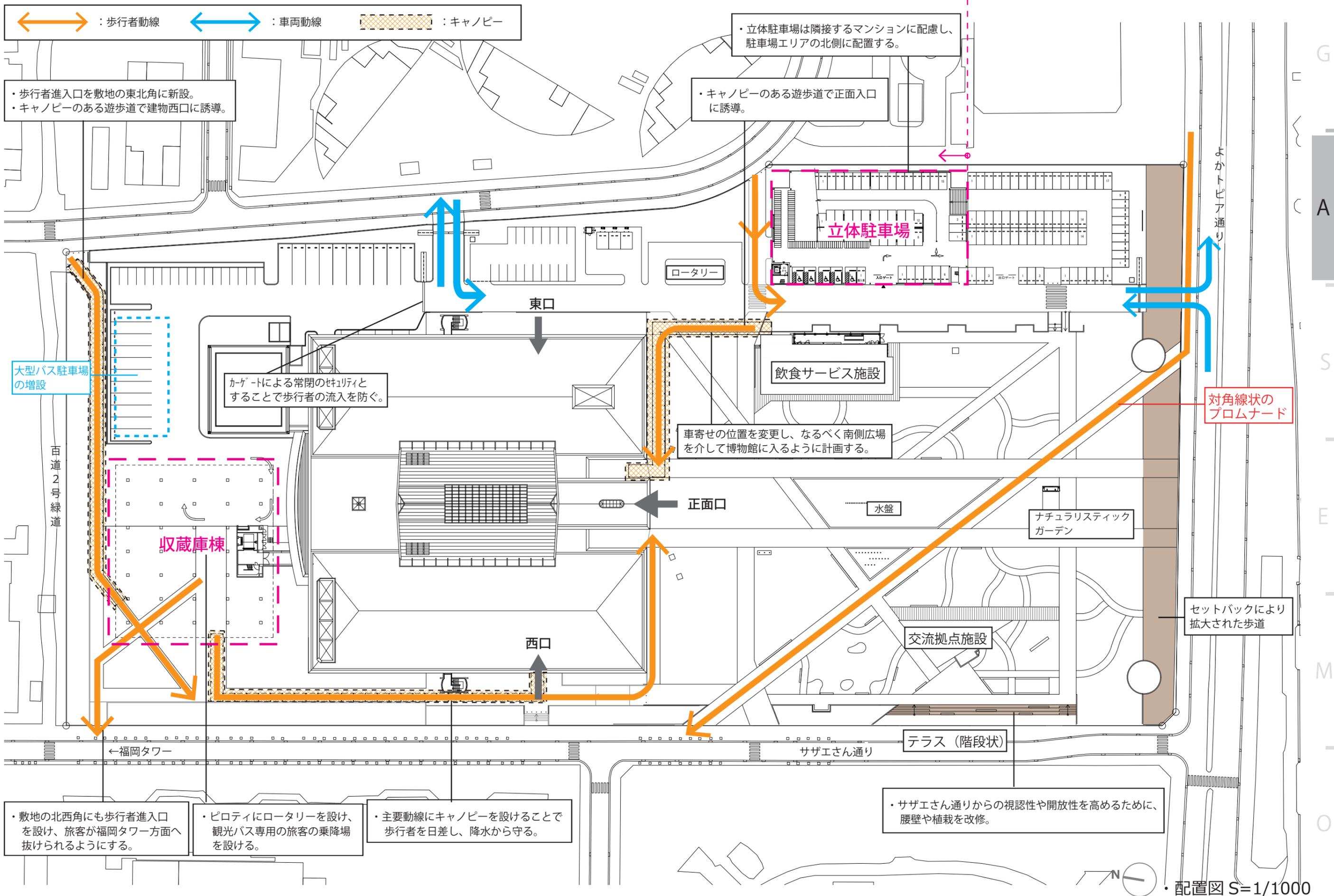
〈課題〉

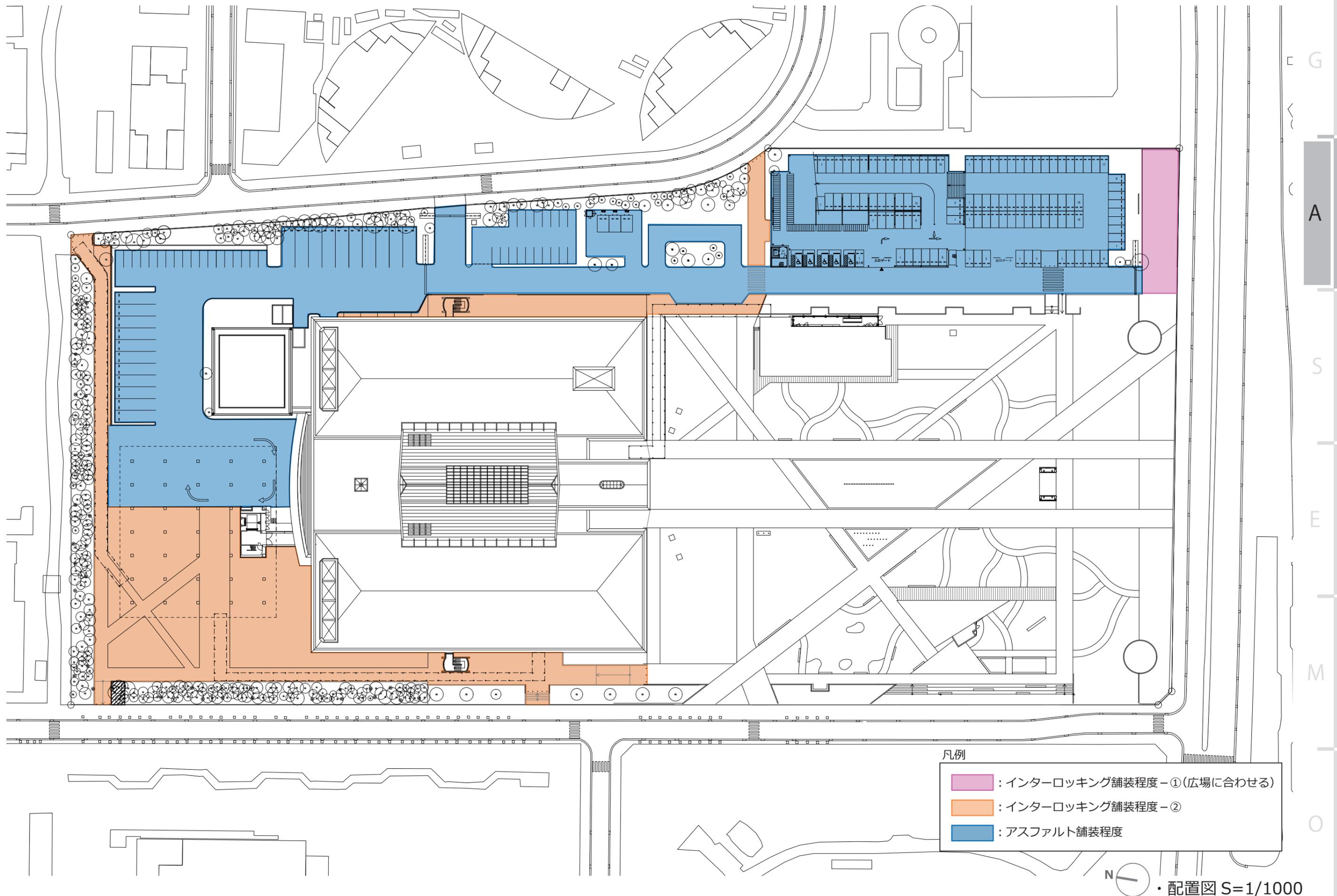
- ①周囲の交通計画により博物館へ向かう歩行者動線は敷地東側からのアプローチがメインとなっている。正面エントランスに誘導したい。
- ②施設の管理計画、来館者と職員の動線を分けたい。
- ③安全性を確保するために、なるべく歩行者と車両の動線を分けたい。
- ④車寄せの整備が十分でない。

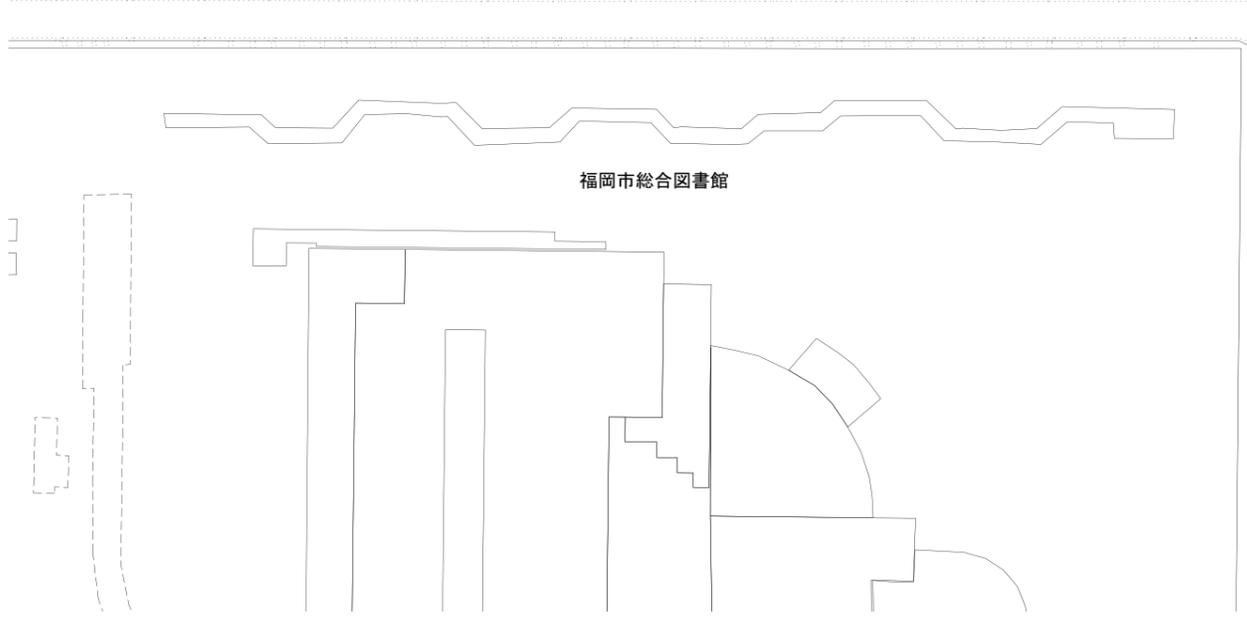
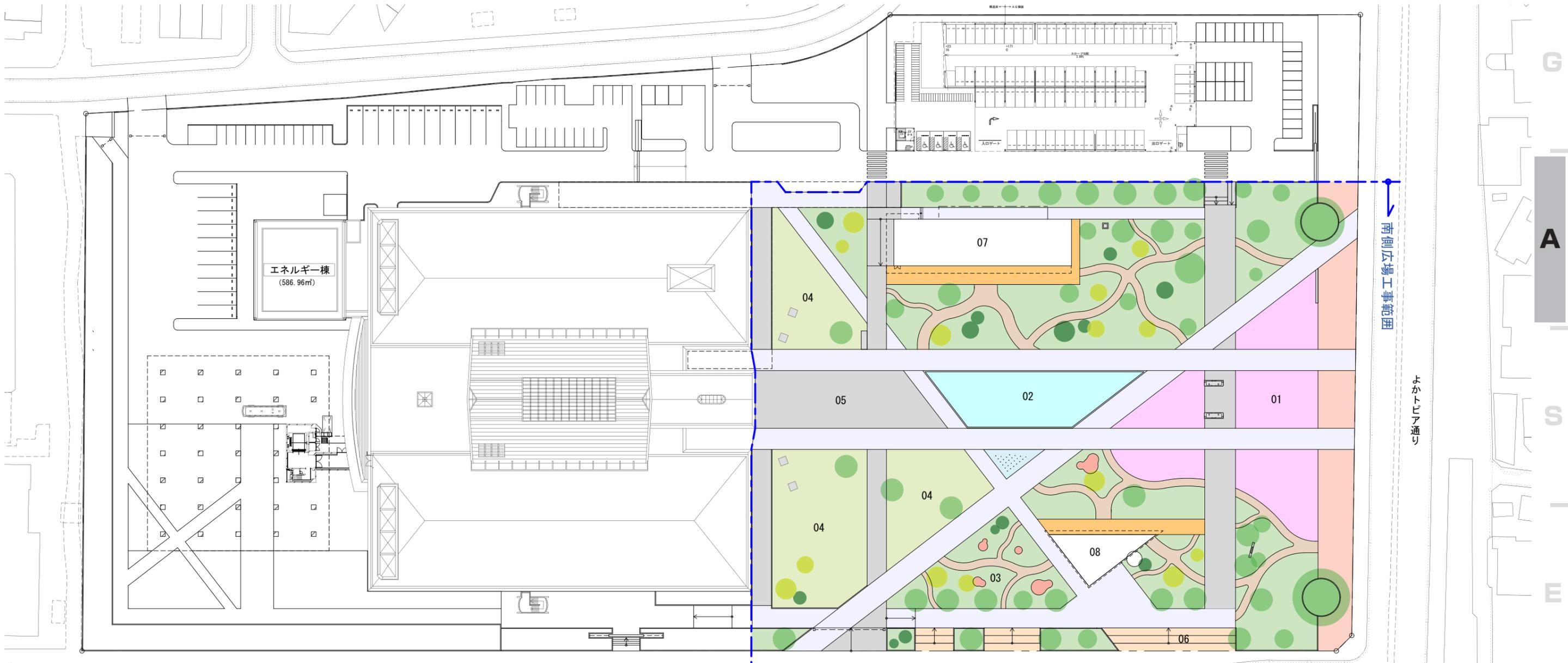
〈方針〉

- ①来館者が多少長い動線でも苦にならない魅力的なアプローチを実現する。
- ②各出入口（南・東・西）の明確な性格分けを行う。
- ③歩車動線の交錯を最小限に抑える。
- ④雨に濡れずにスムーズに車の乗り降りができる車寄せを整備する。









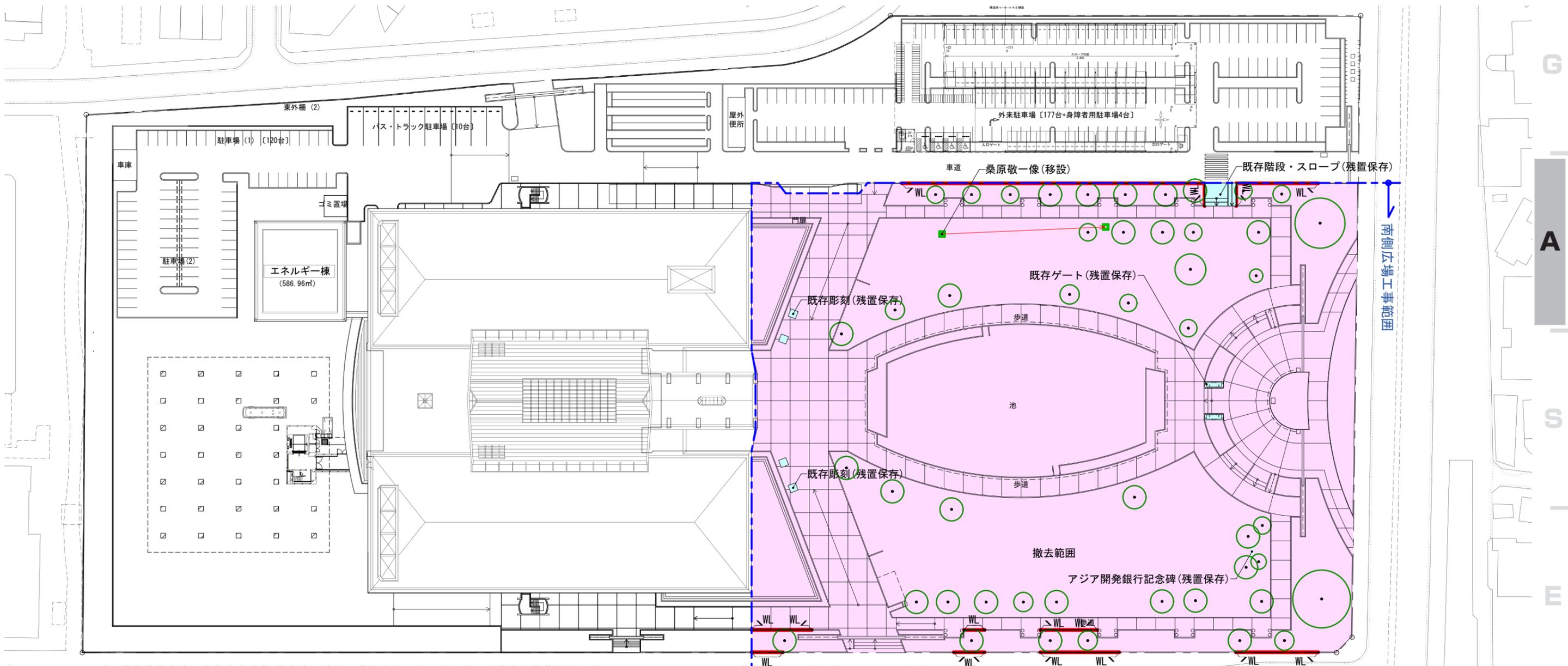
サザエさん通り

南側広場工事範囲

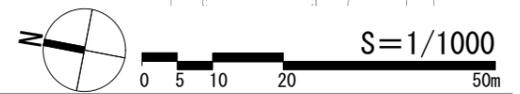
百道中央公園

S=1/1000

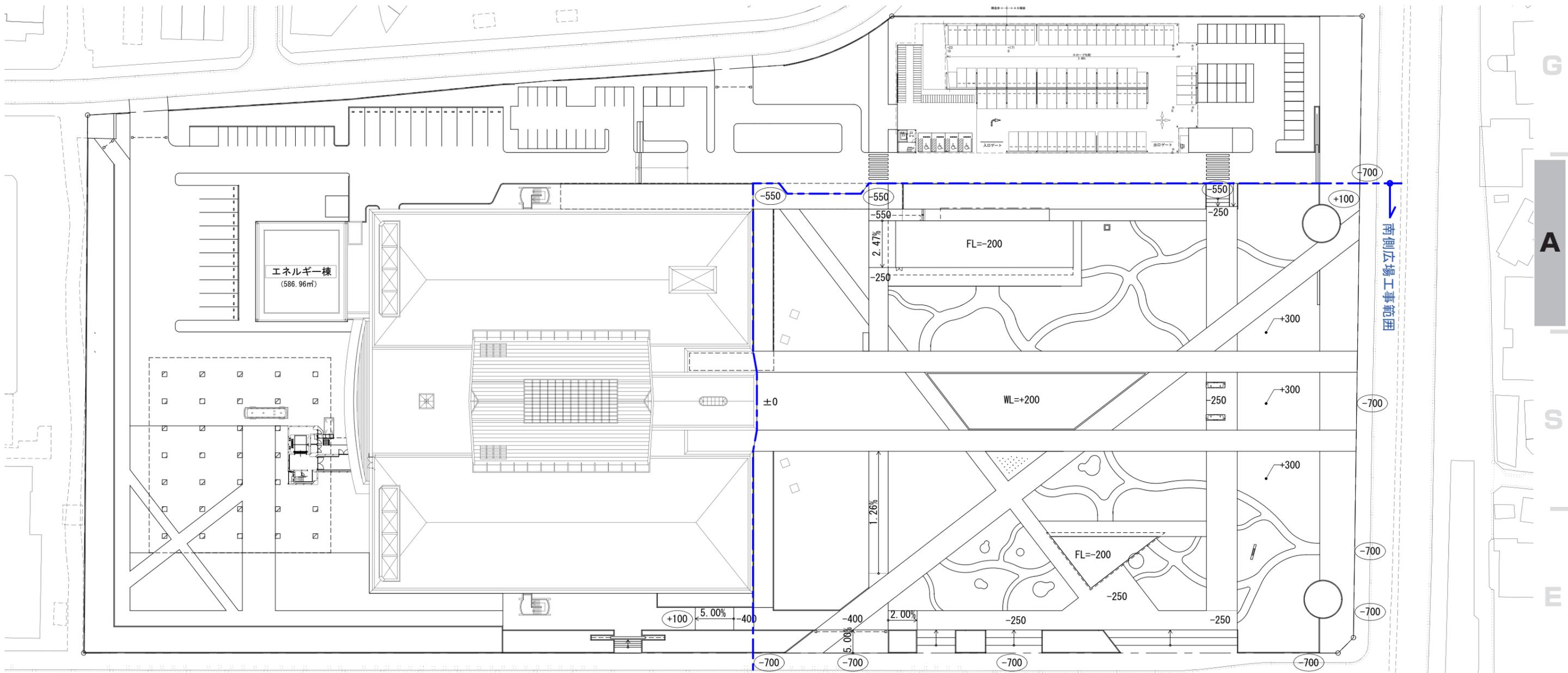
表示	名称	表示	名称
01	フラワーゲート		
02	水盤広場		
03	インクルーシブパーク		
04	芝生広場		
05	イベント広場		
06	にぎわいテラス		
07	付帯施設		
08	交流施設		



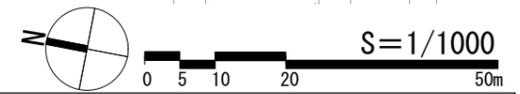
南側広場工事範囲



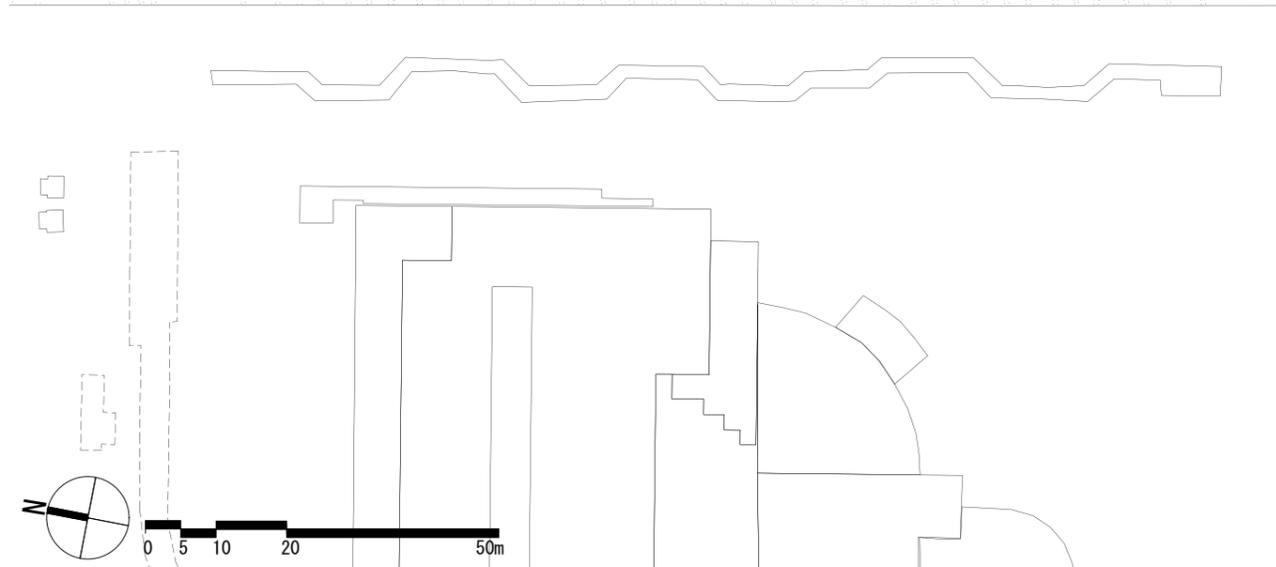
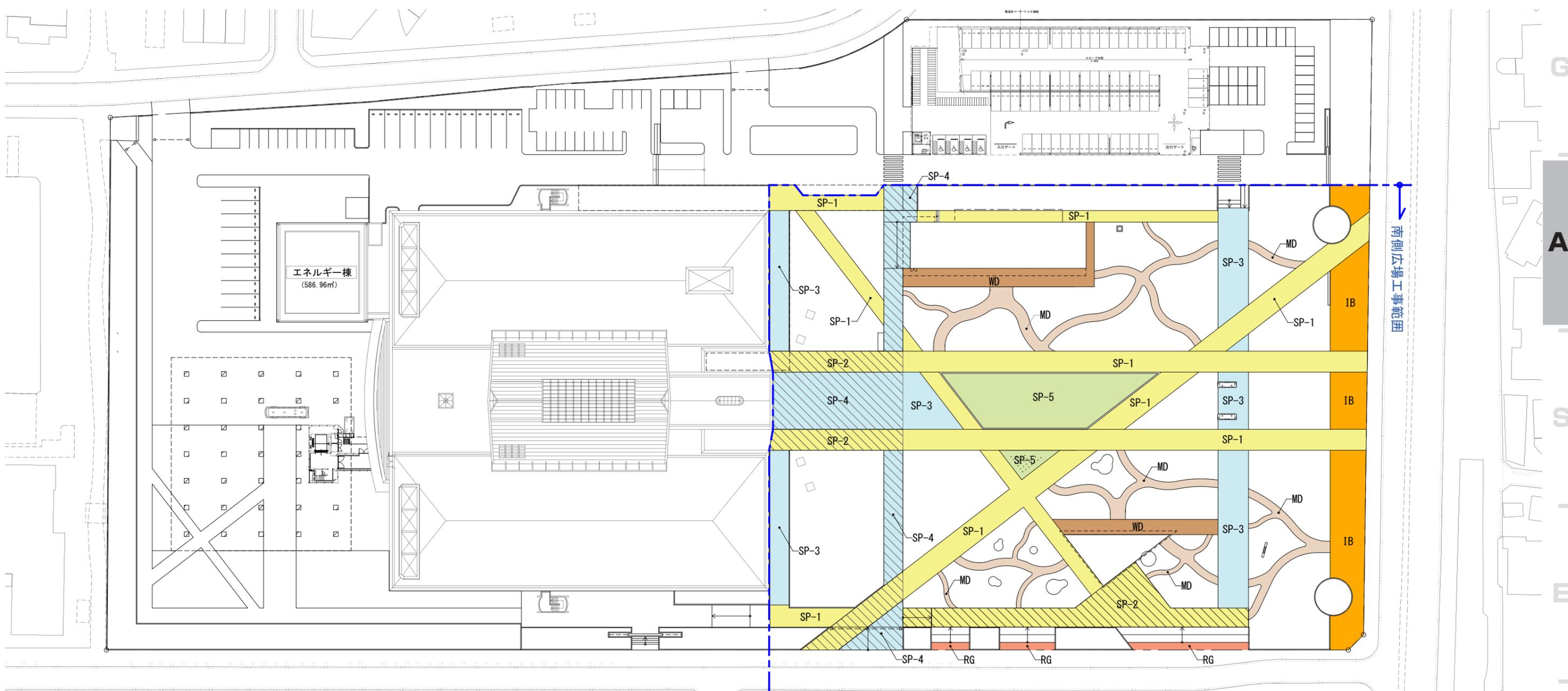
表示	記号	名称	数量	単位	表示	記号	名称	数量	単位
	撤去範囲	撤去範囲	18904.4	m <sup>2</sup>					
	残置保存	既存構造物 (残置保存)							
	移設	既存構造物 (移設)							
	WL	既存擁壁残置範囲	205.6	m					
		残置保全樹木	47	本					



南側広場工事範囲

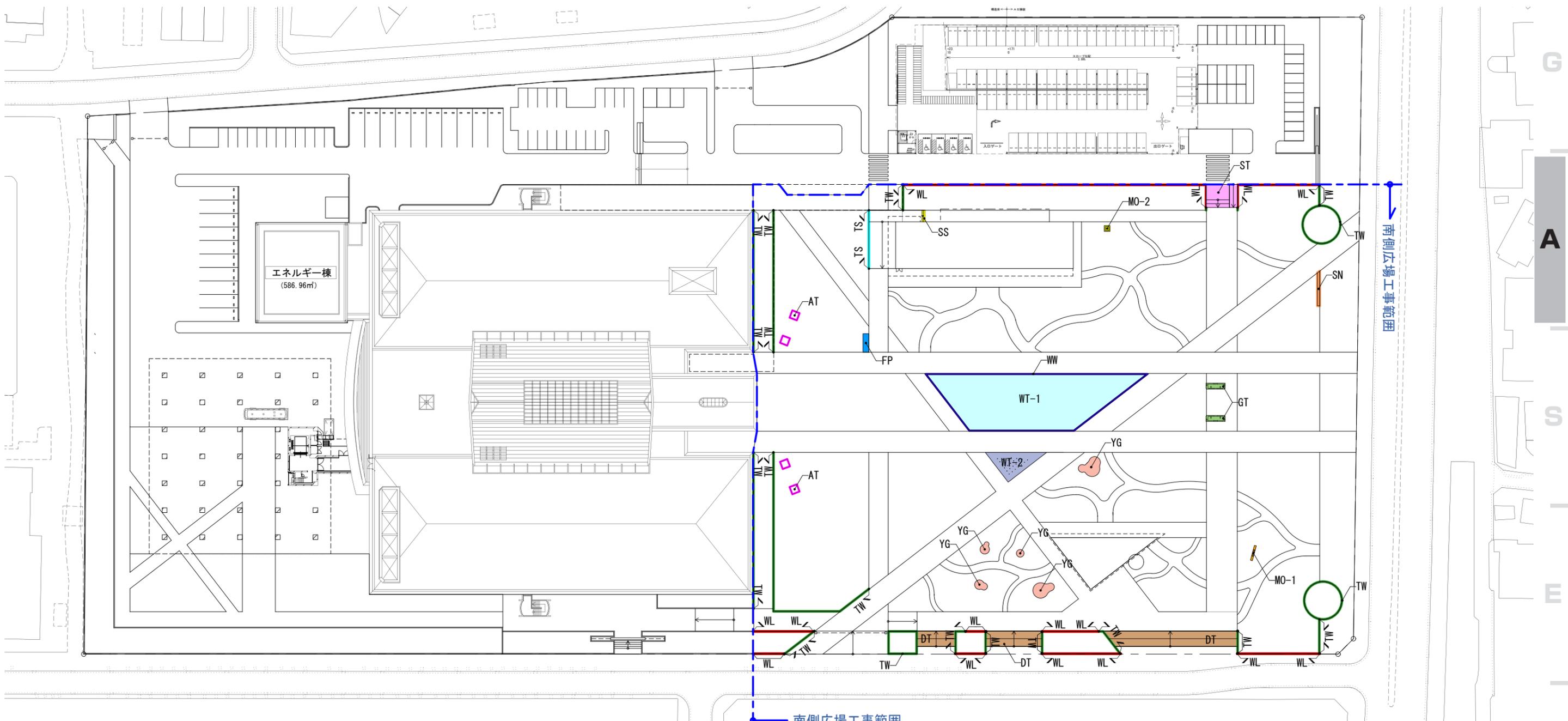


表示	名称	表示	名称
(+000)	現況レベル		
+000	計画レベル		
※±0は海拔4500とし、FL(博物館)-300とする。			



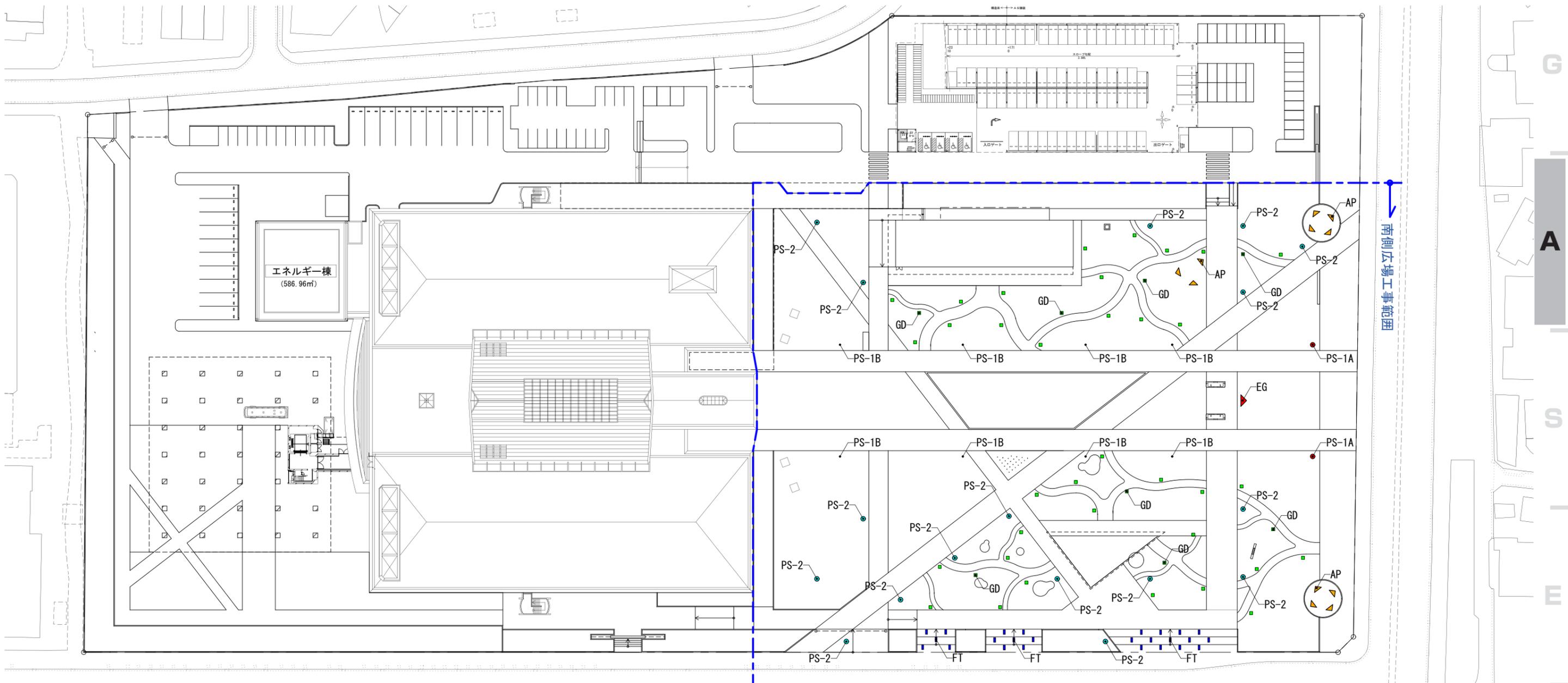
S=1/1000

表示	記号	名称	数量	単位	表示	記号	名称	数量	単位
	SP-1	石張舗装-1	3018.2	m <sup>2</sup>					
	SP-2	石張舗装-2 (重荷重対応)	1152.4	m <sup>2</sup>					
	SP-3	石張舗装-3	1216.4	m <sup>2</sup>					
	SP-4	石張舗装-4 (重荷重対応)	1068.2	m <sup>2</sup>					
	SP-5	石張舗装-5 (水景部)	665.9	m <sup>2</sup>					
	IB	インターロッキングブロック舗装	890.9	m <sup>2</sup>					
	WD	木デッキ舗装	437.8	m <sup>2</sup>					
	MD	枕木舗装	812.4	m <sup>2</sup>					
	RG	レンガ舗装	110.7	m <sup>2</sup>					



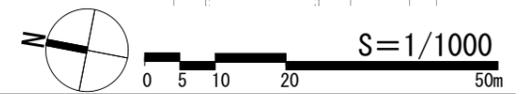
表示	記号	名称	数量	単位	表示	記号	名称	数量	単位
	WT-1	水景施設-1(水盤)	1	式		FP	掲揚台 ポール3本	1	箇所
	WT-2	水景施設-2(ポップジェット噴水)	1	式		WL	既存擁壁残置範囲	205.6	m
	WW	石張コンクリート擁壁	127.5	m		AT	既存彫刻(残置)	1	式
	DT	デッキテラス	230.7	m <sup>2</sup>		GT	既存ゲート(残置)	1	式
	SN	博物館サイン	1	箇所		ST	既存階段・スロープ(残置)	48	m <sup>2</sup>
	YG	インクルーシブ遊具	5	箇所		MO-1	既存 アジア開発銀行記念碑(残置)	1	箇所
	SS	石張階段	2.4	m <sup>2</sup>		MO-2	既存 桑原敬一像(移設)	1	箇所
	TW	タイル貼コンクリート擁壁	335.7	m					
	TS	手摺	15.1	m					



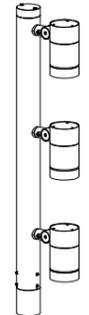
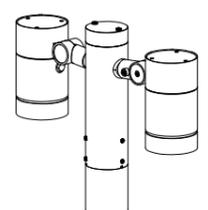
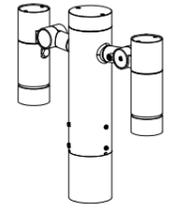
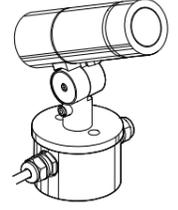
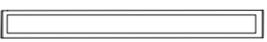
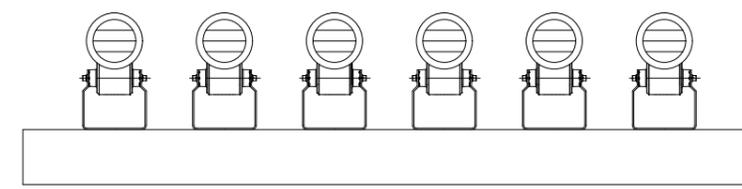
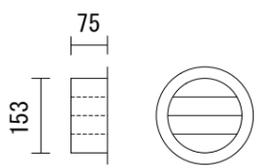


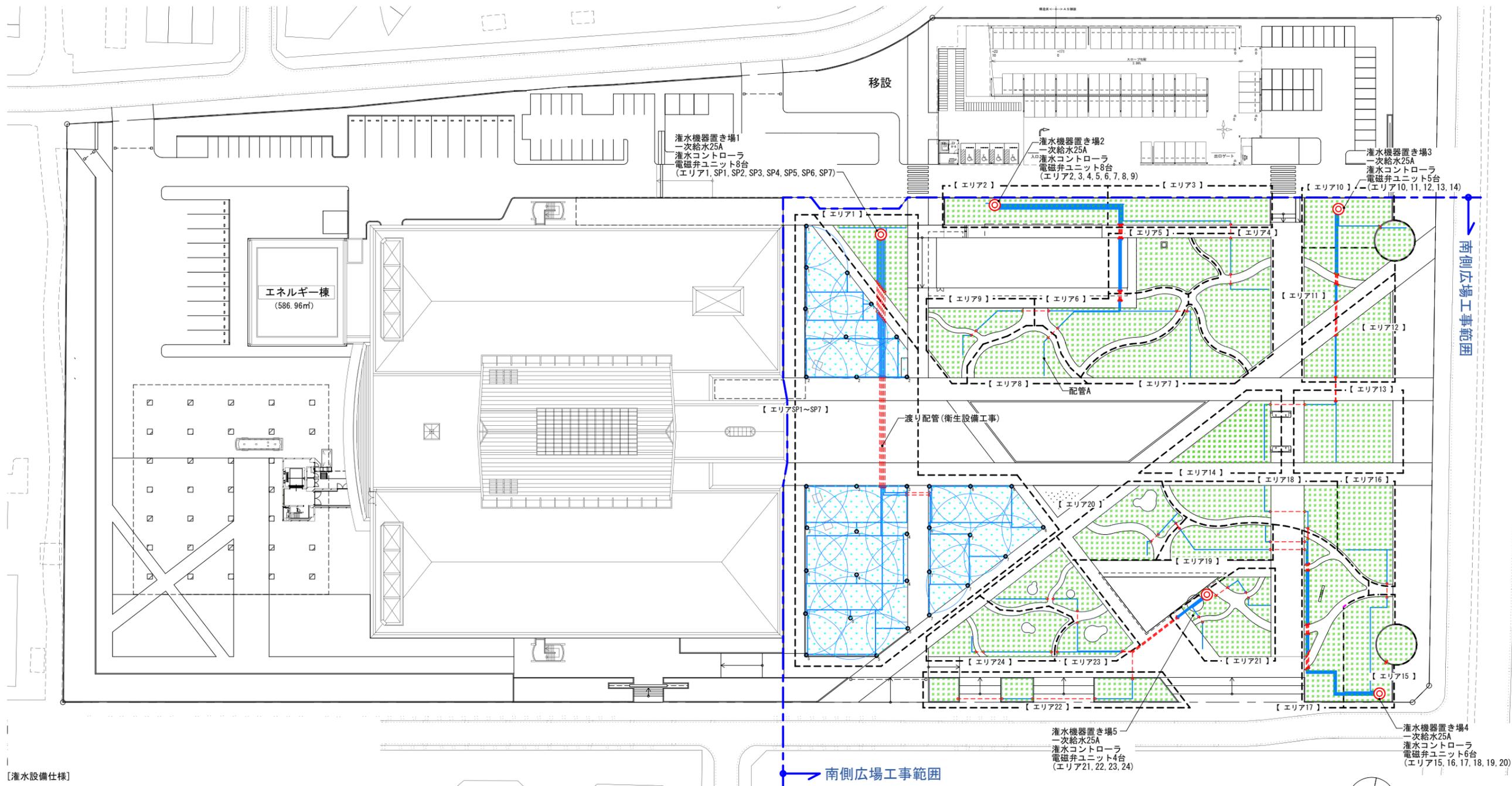
南側広場工事範囲

南側広場工事範囲



表示	記号	名称	数量	単位	備考
●	PS-1A	ポール灯-1A(3灯タイプ)	2	箇所	パナソニック株式会社 YYY33294ZLE1+テーパーポールH8m
○	PS-1B	ポール灯-1B(2灯タイプ)	8	箇所	パナソニック株式会社 YYY33264ZLE1+テーパーポールH8m
●	PS-2	ポール灯-2	17	箇所	パナソニック株式会社 YYY33164KLE1+DYDX2409H+YYY95061
■	GD	庭園灯	43	箇所	パナソニック株式会社 YYY76151+フラットランプ(電球色)
▲	AP	樹木アッパーライト	11	箇所	パナソニック株式会社 YYY32124KLE1+YYY97173K
■	FT	フットライト	25	箇所	パナソニック株式会社 YYY66226KLE1
▼	EG	エントランスゲートライト	1	箇所	パナソニック株式会社 NYT1031SKLE9×6 ※指定色塗装

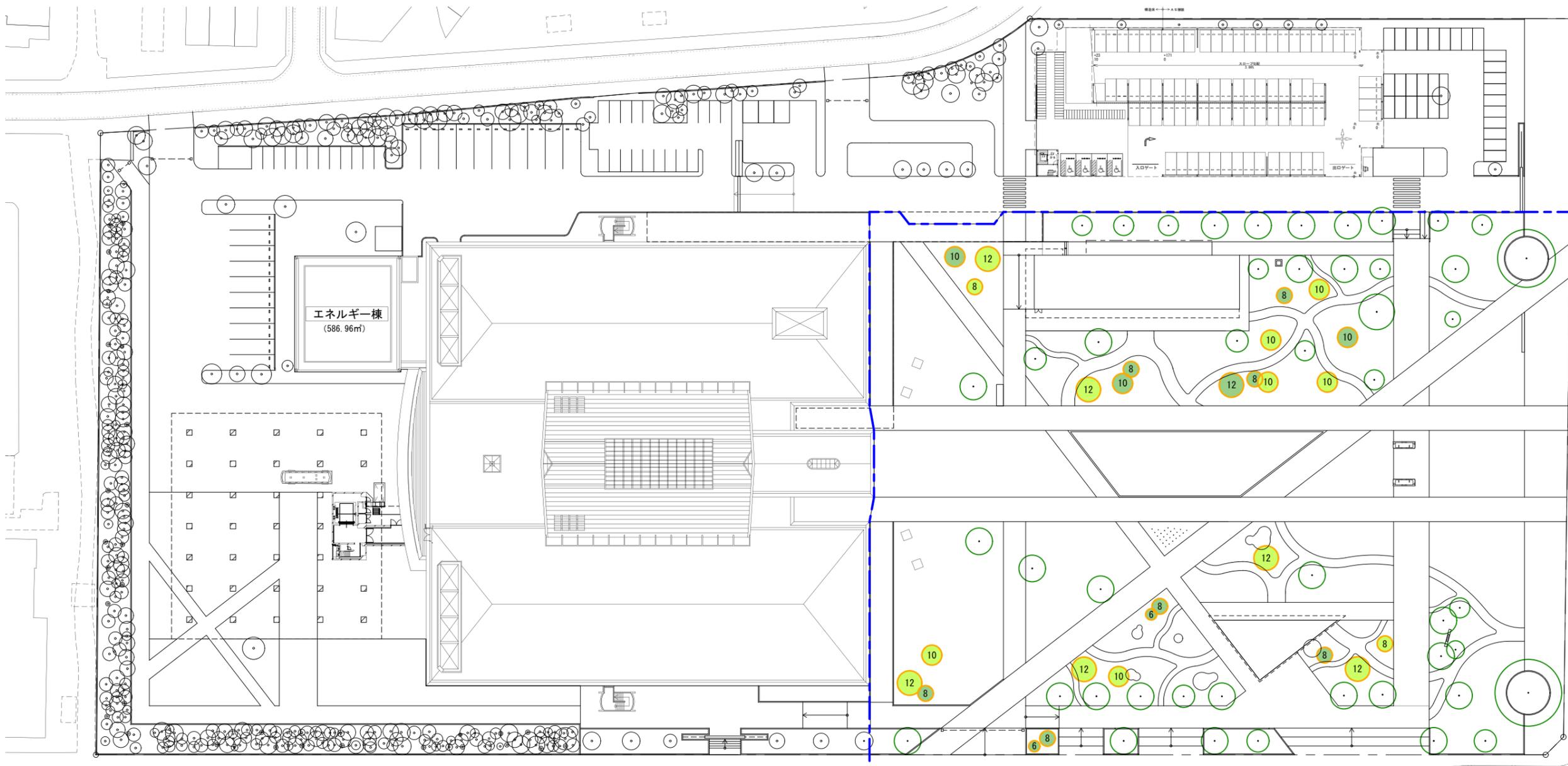
<p>PS-1A ポール灯 1A H 8 m 3 灯タイプ</p>  <p>LED内蔵、電源ユニット内蔵、ポール取付専用 防雨型、保護等級：IP23、ビーム角28度 電球色、3000K、Ra84、 光源寿命40000時間（光束維持率70%） 器具光束6300lm、消費電力93W、電圧100V 本体：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック） 前面パネル：高透過ガラス</p> <p>灯具：YYY33294ZLE1 ポール：テーパーポール H8m</p>	<p>PS-1B ポール灯 1B H 8 m 2 灯タイプ</p>  <p>LED内蔵、電源ユニット内蔵、ポール取付専用 電球色、3000K、Ra84、 光源寿命40000時間（光束維持率70%） 防雨型、保護等級：IP23、ビーム角28度 器具光束4200lm、消費電力62W、電圧100V 本体：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック） 前面パネル：高透過ガラス</p> <p>灯具：YYY33264ZLE1 ポール：テーパーポール H8m</p>	<p>PS-2 ポール灯 2 H 4.5 m 2 灯タイプ</p>  <p>LED内蔵、電源ユニット内蔵、ポール取付型 防雨型、保護等級：IP23、ビーム角38度 電球色、3000K、Ra84 光束2220lm、消費電力34.2W、電圧100V 光源寿命40000時間（光束維持率70%） 本体：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック） 前面パネル：高透過ガラス</p> <p>灯具：YYY33164KLE1 ポール：DYDX2409H スラッシュフード：YYY95061</p>	<p>GD 庭園灯</p>  <p>ランプ別売（口金GX53-1）、全周配光タイプ 光源寿命40000時間（光束維持率70%） 本体：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック） ポール：ステンレス（ミディアムグレーメタリック） グローブ：ポリカーボネート（透明内面つや消し） ポール径：φ100、地上高：457、保護等級：IP23</p> <p>YYY76151+フラットランプ（電球色）</p>
<p>AP 樹木アッパーライト</p>  <p>LED内蔵・電源ユニット内蔵、据置取付専用 防雨型、保護等級：IP23、ビーム角29度 電球色、3000K、Ra84 光束1165lm、消費電力17.1W、電圧100V 光源寿命40000時間（光束維持率70%） 本体：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック） 前面パネル：高透過ガラス</p> <p>灯具：YYY32124KLE1 スパイク：YYY97173K</p>	<p>FT フットライト</p>  <p>電球色、防雨型 拡散タイプ 光源寿命40000時間（光束維持率70%） 適合埋込ボックス・YYY99055</p> <p>YYY66226KLE1</p>	<p>EG エントランスゲートライト（6灯）</p>   <p>電源ユニット内蔵、上方向ビーム角13度、防雨型 器具光束2290lm、消費電力31W、電圧100~242V 彩光色、昼白色、5000K、Ra85、狭角タイプ 光源寿命40000時間（光束維持率70%） 本体：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック） パネル：強化ガラス 天井直付型・壁直付型・据置取付型、耐風速60m/s、保護等級IP23</p> <p>灯具：NYT1031SKLE9×6 ※指定色塗装</p> <p>特注ルーバー</p>	



【灌水設備仕様】

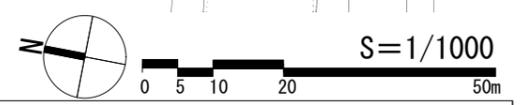
1. 一次側電源はAC100V3Aを各制御盤ボックス内のブレーカーに繋ぎ込むまでを電気設備工事とする。
2. 一次側給水は25Aバルブ止めまでを衛生設備工事とする。  
また水圧は各所バルブでの静止圧0.3~0.4MPa、最大使用水量45L/分クロスコネクション対策済みの給水系統にて供給されるものとする。
3. 灌水ホースは設置間隔@500mmにて植栽地上に敷設するものとする。  
灌水ホース孔間隔は500mmとし、吐出量は1.6L/時/孔のものを使用する。
4. 雨センサーは降雨時6mmにて自動散水停止するものとする。
5. 建築躯体および構造物の加工、穴あけ処理およびその穴埋め、防水処理は建築工事にておこなうものとする。
6. 灌水コントローラーは年間設定が可能なものとし、灌水設備に異常が発生した際に警報を発する機能付とする。  
異常とは ・散水時の水量過多（または水量なし）・散水時の水量過多・散水時間外の漏水・電源トリップの場合とする。  
警報は灌水制御盤内の端子出し（一括警報・無電圧a接点）までを灌水工事とし以降地所（中央監視等）への警報移報および表示設備は自動制御工事とする。
7. 配管が外部露出する箇所については適切な保温処理を施すものとする。
8. 植栽地間を繋ぐ埋設配管（渡り配管）はH1VP25Aにて端部を植栽地仕上レベル+300まで立ち上げキャップ止めまでを衛生設備工事にておこなう。
9. 灌水機器設置位置や配管ルートについては協議の上決定するものとする。

表示	名称	数量	単位	仕様	備考	表示	名称	数量	単位	仕様	備考
◎	灌水機器置き場					—○—○—	配管A	2039	m	H1VP25A_客土内埋設配管	灌水工事
	一次給水	5	箇所	ゲートバルブ25A_クロスコネクション対策済の系統 50L/分使用時0.3~0.4MPa	衛生設備工事	---	信号線	120	m	CVV1.25-3C、PFS22	灌水工事
	電源供給工事	5	箇所	AC100V_1A、電源端子へつなぎ込み	電気設備工事	■	灌水ホースエリア	14960	m	φ17_ブラウン_吐出量1.6L/毎時 吐出口ピッチ500_敷設間隔500_地表配管	灌水工事
	一括警報	5	式	端子以降、ケーブル、表示器	機械設備工事	■	スプリンクラー	34	台	ポップアップ式_散水半径10m	灌水工事
	灌水コントローラ	5	台	年間設定型_4~8CH、異常検知警報タイプ 出力DC24V、流量監視、屋外用	灌水工事						
	コンクリート基礎	5	基	コンクリート基礎_H200 ケーブル用サヤ管 (FEP30) 共	建築元請工事						
	雨センサ	5	台	ON/OFFタイプ_感度=降雨量6mm	灌水工事						
電磁弁ユニット	31	台	Y型ストレナ_DC24V電磁弁20A 小型流量センサ_樹脂製BOX	灌水工事							
○---○	渡り配管	71	箇所	H1VP25A_端部は地表に+300突出し 埋設深度は現地仕様による	衛生設備工事						

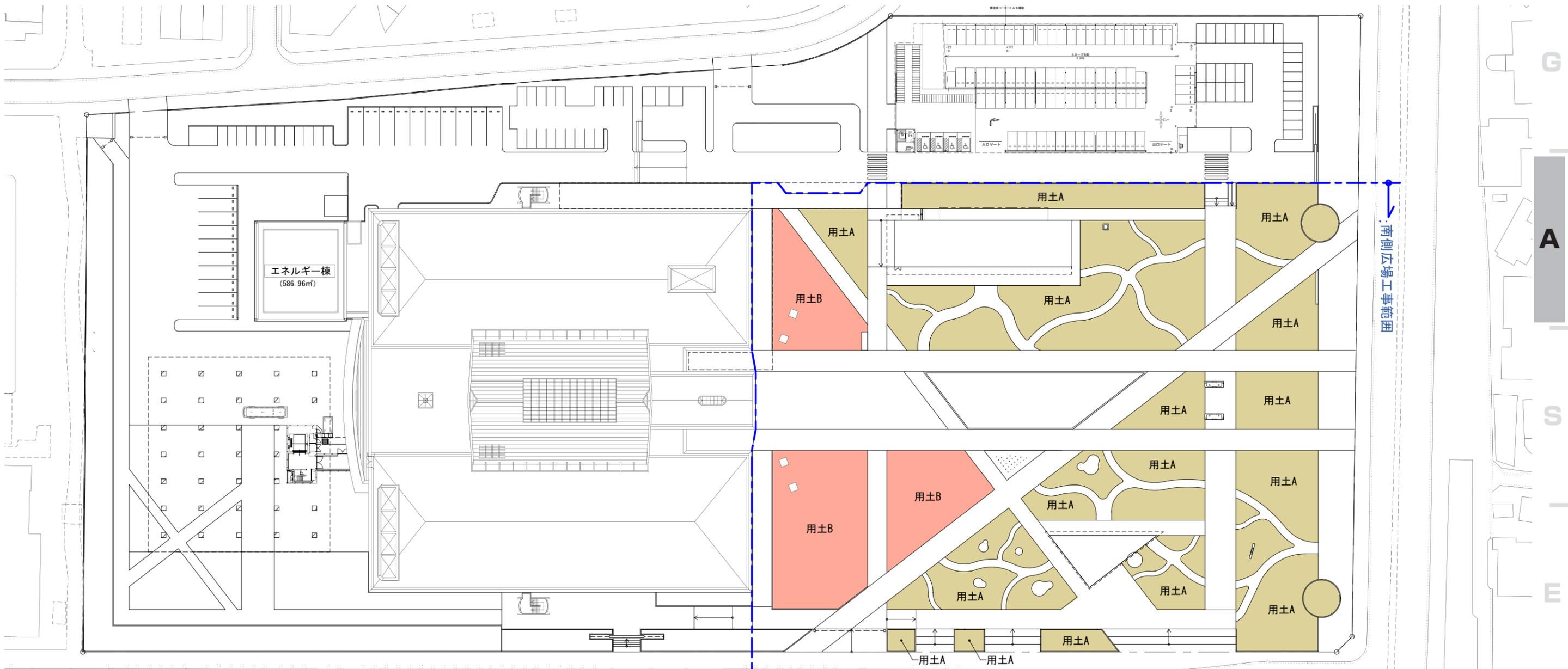


南側広場工事範囲

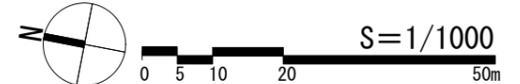
南側広場工事範囲



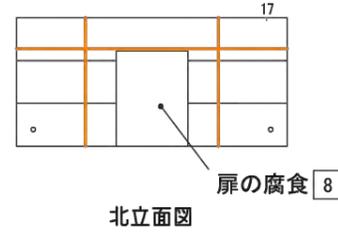
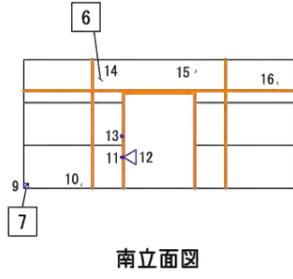
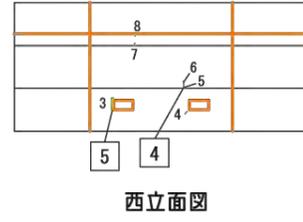
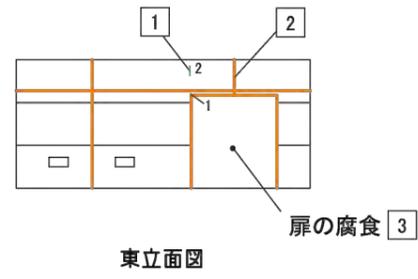
表示	名称	数量	単位	備考
●	既存高木	47	本	
12	高木 H=12m	7	本	H12.0m/C1.2m/W5.5m、地下式支柱込
10	高木 H=10m	9	本	H10.0m/C1.0m/W4.5m、地下式支柱込
8	高木 H=8m	9	本	H8.0m/CO.8m/W3.5m、地下式支柱込
6	高木 H=6m	2	本	H6.0m/CO.6m/W2.5m、地下式支柱込
●	常緑高木：シラカシ、アラカシ、タブノキ、クスノキ等。			
●	落葉高木：ケヤキ、エノキ、クヌギ、コナラ、ヤマザクラ、エゴノキ等。			



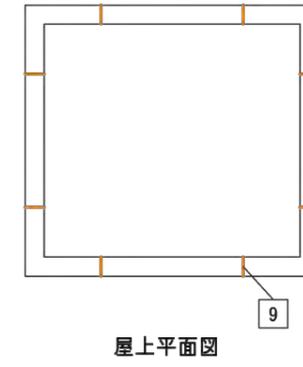
南側広場工事範囲



表示	記号	名称	数量	単位	備考
	用土A	植栽用土A	3111.6	m3	良質客土 d=500mm
	用土B	植栽用土B	415.6	m3	東邦レオ株式会社 グラスミックス同等品以上 d=200mm



ゴミ置き場

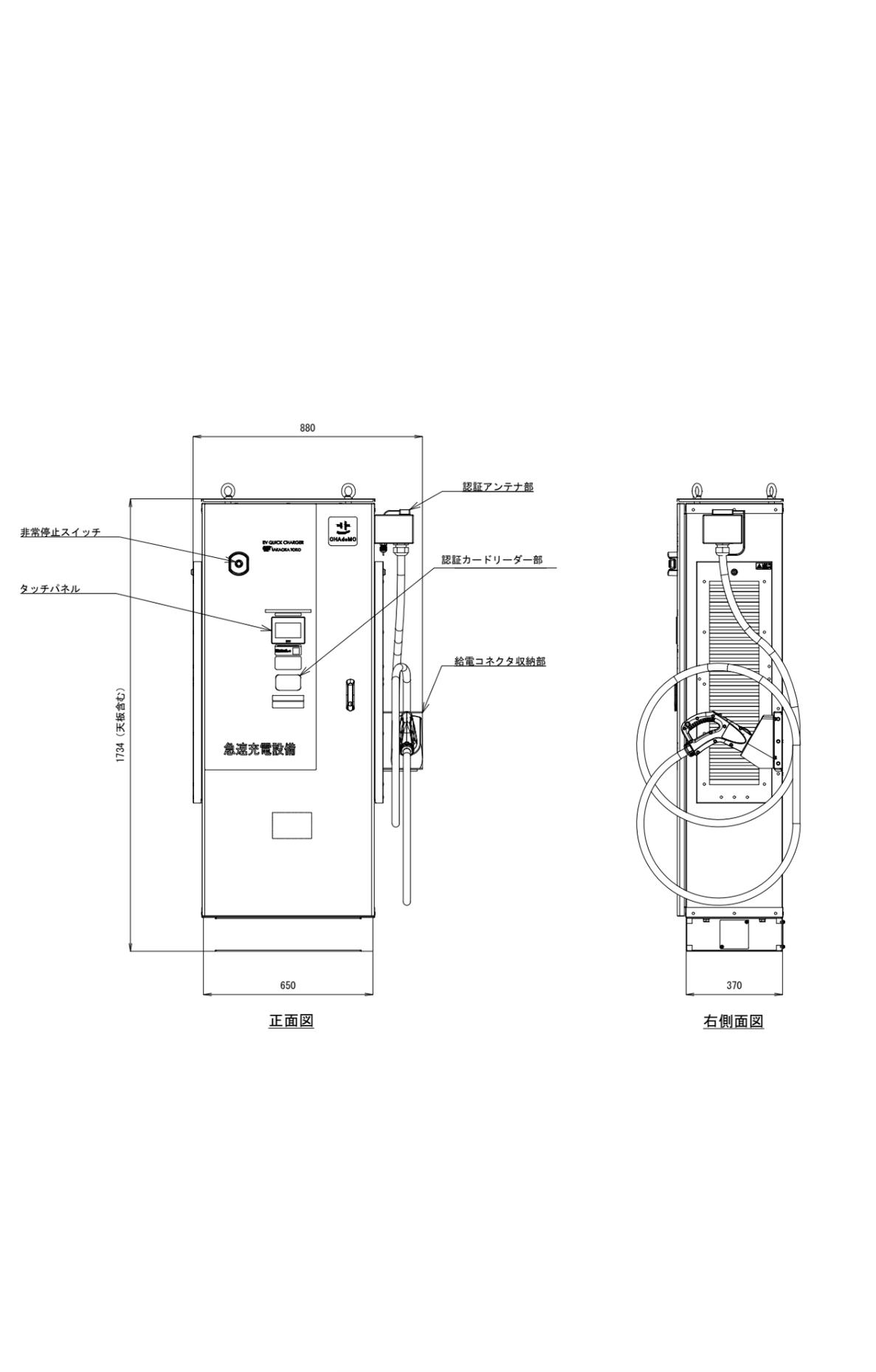
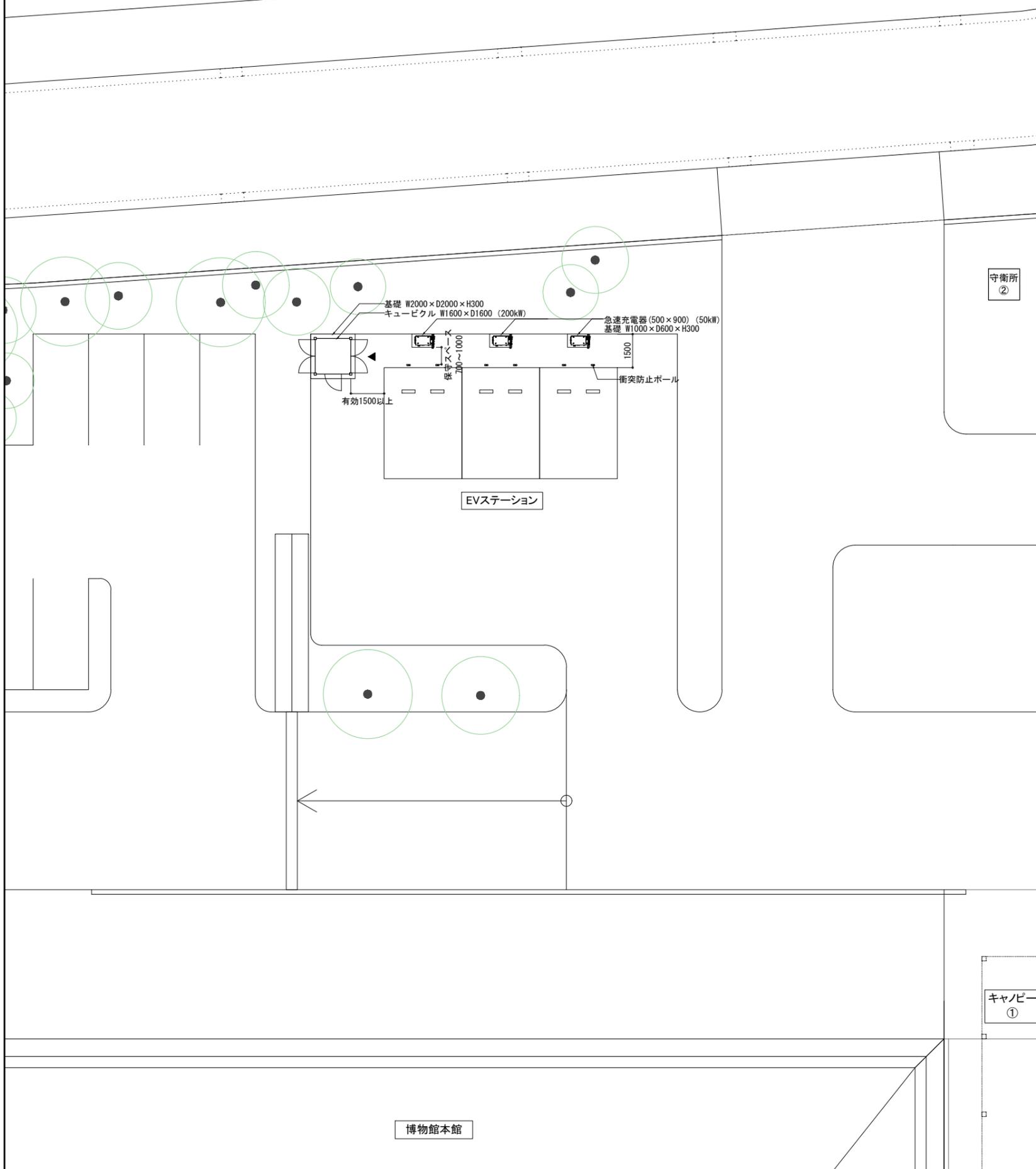


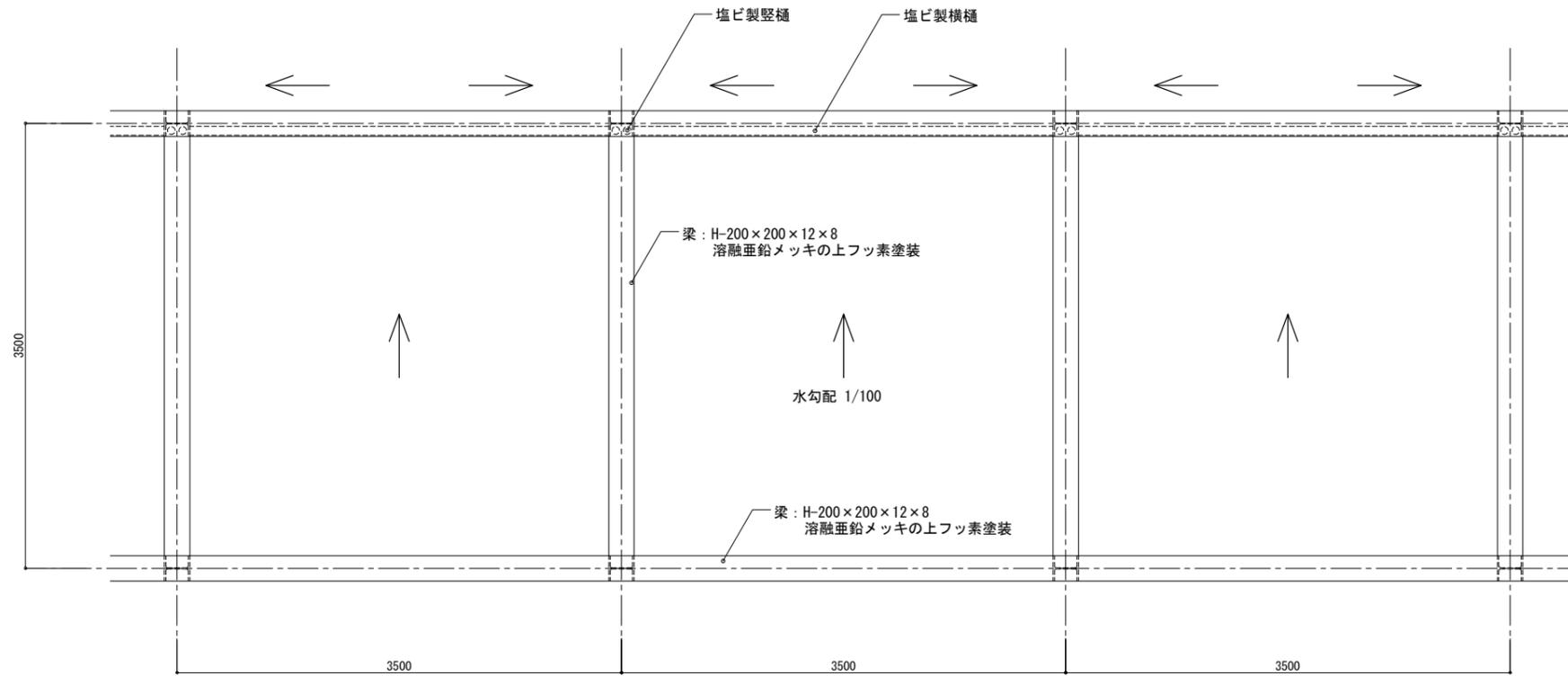
凡 例

項目	記号
ひび割れ	↑
幅0.2mm未満	↑
幅0.2mm以上~1.0mm未満	↑
幅1.0mm以上	↑
漏水を伴う	↑
浮き	△
はらみ	△
爆裂・鉄筋露出	△
欠損	△
ひび割れ	↑
幅0.2mm未満	↑
幅0.2mm以上~1.0mm未満	↑
幅1.0mm以上	↑
漏水を伴う	↑
浮き	△
はらみ	△
爆裂・鉄筋露出	△
欠損	△
割れ	↑
異音	△
爆裂・鉄筋露出	△
欠損	△
シーリング材の変化	△
エフロレッセンス	△

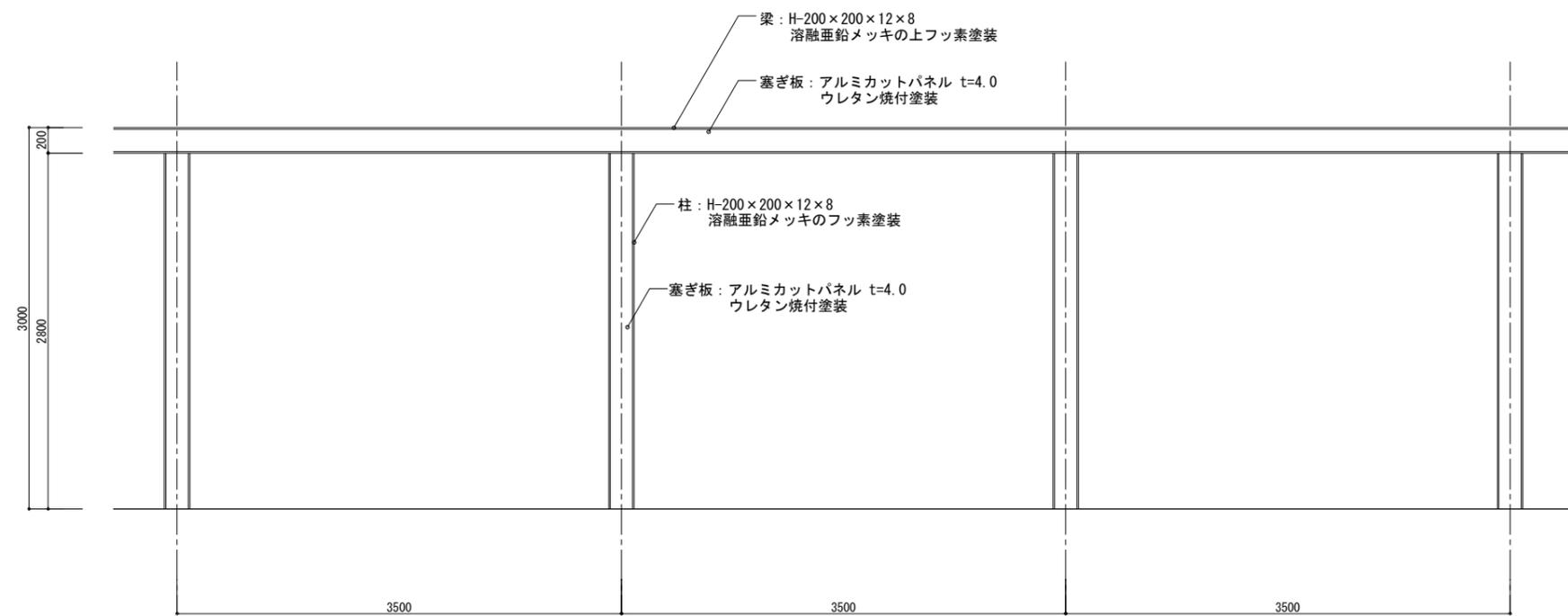
※ □内数字は、写真番号を示す。  
 ※ ⊙は、天井を示す。

※屋根補修  
 外壁の損傷部補修  
 建具交換

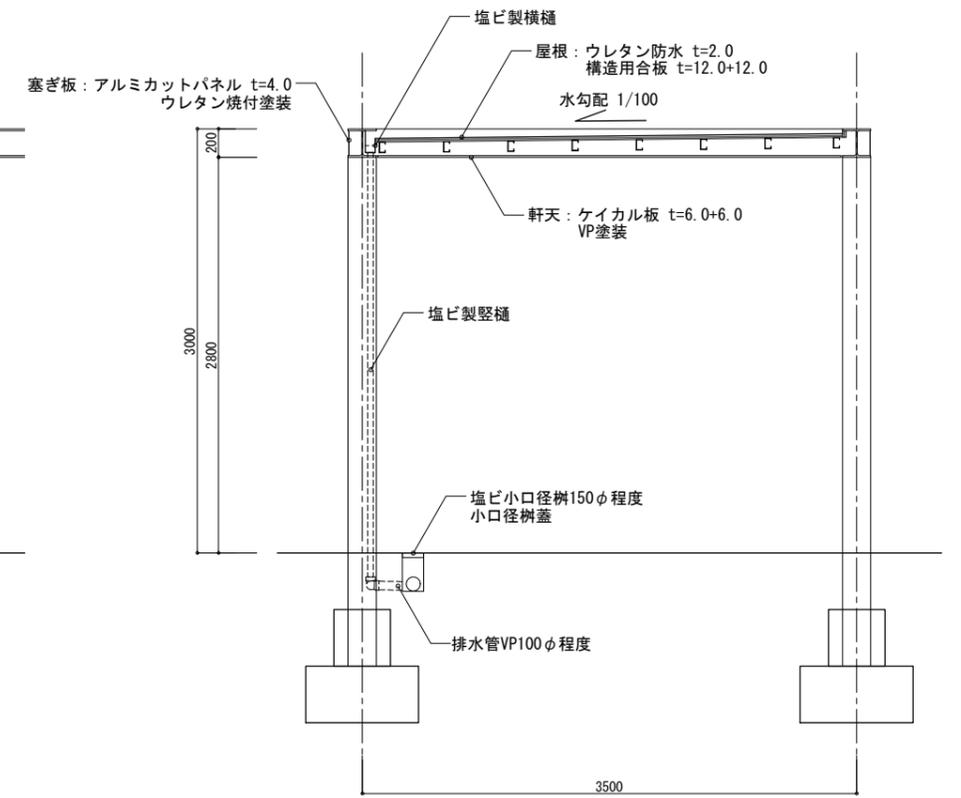




屋根伏図



立面図



断面図

	工事名称	福岡市博物館リニューアル基礎的設計業務委託	種別	
	図面名	その他の施設計画 キャンピアー 一般図	通し番号	38
株式会社 株式会社	作成日	R6.3	縮尺	A1:1/25 A3:1/50

## 法的チェック確認書

### 【建築基準法】

- a. 機械換気設備  
シックハウス対策換気 : 要
- b. 機械排煙設備 : 要

### 【消防法】

特定防火対象物 (3) 項 に該当

福岡市火災予防条例

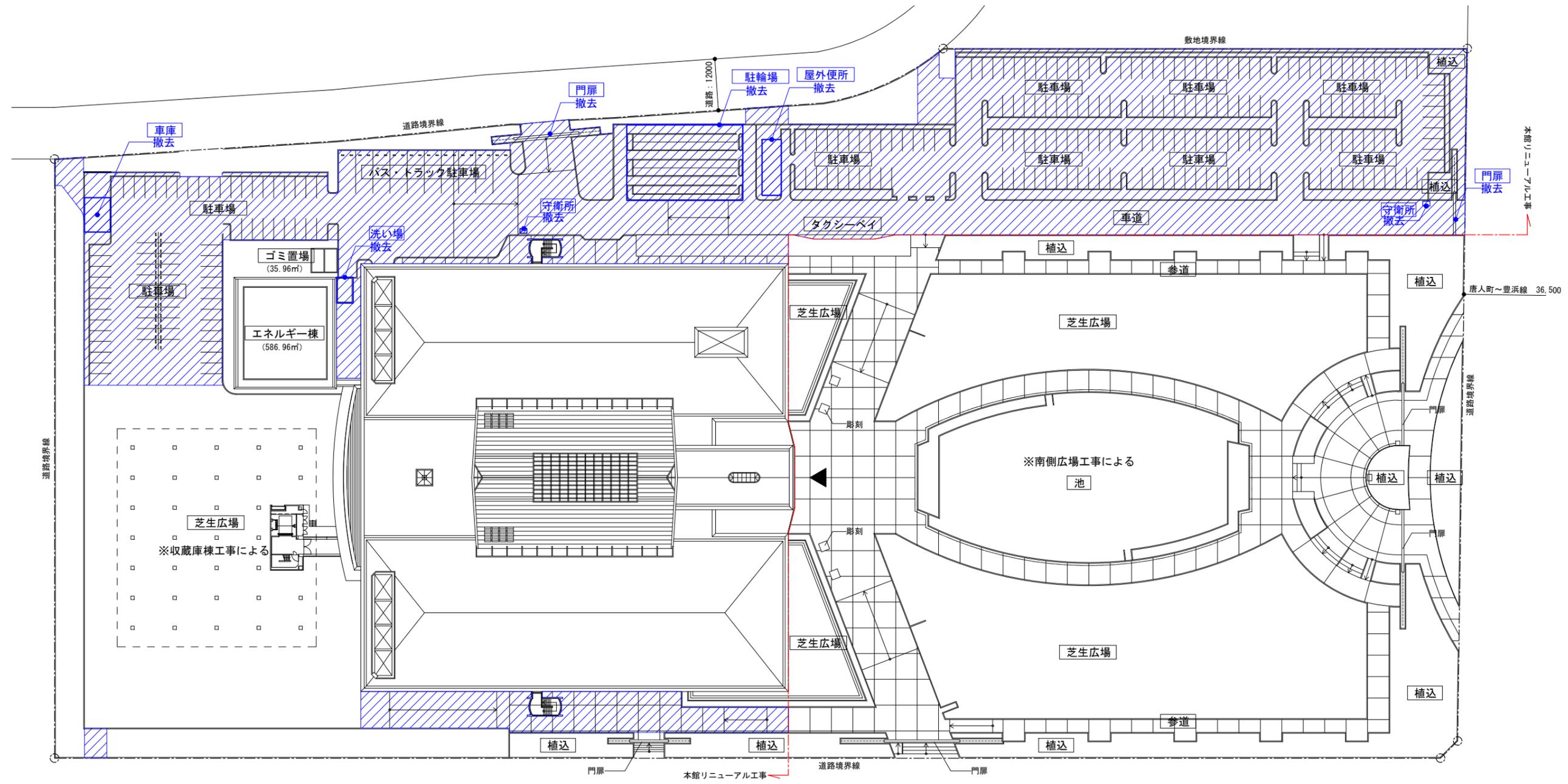
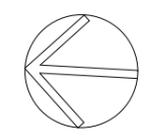
- a. スプリンクラー設備 (無窓階 2,000 m<sup>2</sup>以上)
- b. 屋内消火栓設備 (スプリンクラーヘッドの設置が緩和される部分)
- c. 屋外消火栓設備 (1 階または 1 階及び 2 階部分の床面積の合計が 9,000 m<sup>2</sup>以上)
- d. ハロンガス消火 (収蔵物・展示物など水損による被害が甚大である室)
- e. 放水銃設備 (消防指導により改修工事にて新設)

### 【建築物エネルギー消費性向上に関する法律 (建築物省エネ法)】

・ 増改築部分が全体床面積の 1/2 未満であるので省エネ適合判定は届出となる。

### 【建築物における衛生的環境の確保に関する法律 (ビル管法)】

- (1) 浮遊粉じん 0.15mg/m<sup>3</sup>以下
- (2) 一酸化炭素 10ppm 以下
- (3) 二酸化炭素 1,000ppm 以下
- (4) 温度 17℃以上 28℃以下
- (5) 相対湿度 40%以上 70%以下
- (6) 気流 0.5m/s 以下
- (7) ホルムアルデヒド 0.1mg/m<sup>3</sup>以下 (0.08ppm)



配置図 S=1/1000 (A3)

外構撤去項目	数量
駐車場	476.0㎡
車道	8,847.1㎡
タイル	1,259.1㎡
植込	1,860.5㎡
車庫	48.0㎡
屋外便所	36.0㎡
洗い場	23.1㎡

撤去範囲を示す

	工事名称	福岡市博物館リニューアル基礎的設計業務委託	種別	A
	図面名称	外構撤去平面図	通し番号	40
株式会社 建築設計	作成日	R6.3	縮尺	A1:1/500 A3:1/1000